你っているのが好色し南きをわせもせずつい横着をしてしまりました。 に中国辺にあられるのではなられと相の後していましたか、ちんにしても一格だい戻っというのとは一格気であることが、それともとって はっきうした回答がえられませていたがじ度は戦後多方言わだったが変えと会えようなに陰からるなか 考えがきゃたへんといるのか、ちょつは別人かいも思い、アナストクラブの例会うわかりしたに紹介してみましたが、はなるも 除じ無沙状いたしてよります。ちに一味でごう気勢見ってかてが玉野中の田は病院意思しり一大を今をあせてれ

らめわれわれると連絡を保ちえたことは相写う現というか、当然でもあり、不必様でもある気かします。

正八年に月の外南印刷工組会書明会の思出と「幻の折雨せえスト」と致して前田幸長足なったが雑誌に載っていた。旁屋社内保 今と中のなかっけかさを使いるが、そう中に和田学をかりととか考してあるが、彼れか向せたのがではかしゃべりまのかせたとおうが、多々と めの障が、自由ということに日の見り、理論やは、記にとうわれず自由をあ、自由連及を行動による知りやがて今日に我る と自力には感じた。と書いている、風話じやない、あのストランとによる事は今一正性かに皮をし、そして経合見が自分を 及以新南即向工正追会更大生于我与中自分层寸后、化之實神也处人、此情もう才小七各時十光星的主任人的新南大文上 打りを知られまたのかで最近だだって物いているといううわえをくよいちろいゆにします。 引きらいろことになったが敗戦と共に清国し、再びのそのそとおればると新南印刷工正進分号だとの安建社員だとか、 既知了、六十二万正住今をおせらなして多時がきといる事的の満州後少に下中ならかをうぎもて満州国の印刷ガモ 自由意なへと意をせしのよりです。和田学はあれわれの倒ってうろういとはいたがついに自分をな見するとができず

日車をえてからこうちょけずはないぬです。他人力悪いからついまかっしまったが、豊兄の最後もなみを云かして雨さまれたかは手気でいかにり、非要像を紹为であるに移を賛いた手で満りますに行走したほどの奴でもまれ ちのごり大村の虐後されたときを迎合を他表して「大好をしまともってわれかれの意志としてためまで、アーンとなった

(去年十二月三日物故した綿引さんの手紙)

板生物是天王敬です、成歌手手。

会ったような記憶があるので、確かに中国辺におられる てしまいました。 に居るということは、病気であることか、それともそこ のではないかと想像していましたが、それにしても病院 で働いているのか折返し聞き合わせもせずつい 介してみましたが、誰からもはっきりした回答がえられ も思い、アナキストクラブの例会での都度、みんなに紹 て貴兄がそこに入院しているのか、あるい はがきが玉野市の由良病院差出しの一葉を受取りどう でした。然し僕は戦後多分京都だった たしております。実は一昨年ごろ突然兄 かで貴兄と は別人 横着をし かと

る魂というか、当然でもあり、不思議でもある気がしま った中で数ならぬわれわれと連絡を保ちえたことは相寄 たく存じます。特に戦後お互いに交流の機会が少なか にも かかわらず切々とお便よりをいたゞき厚情あり

だったかの雑誌に載っていた。労運社関係及び新聞印刷 ことが書いてあるが、彼が向井君の所で何 今年の賀正のはがきを頂いたが、その中に和田栄太郎の 新会の思出を「幻の新聞ゼネスト」と題して前田幸長君 正進会員で生き残りは自分だけだ。僕も資料も失くし たとあるが、多分大正八年七月の新聞 かし 印刷 工組 しゃべり書 合革

> おれはもと新聞印刷工正進会員だとか労運社員だとか、 に下中弥三郎をかつぎ出して満州国の印刷所を引きうけ 正進会をおさらばして、当時動き出した軍部の満州進出 と自分には感じたと書いている。冗談じゃない。あのス 前身を知らぬ若者の前で最近大ポラを吹いているという ることになったが、敗戦と共に帰国し、再びのそのそと ついに自分を発見することができず、昭和五・六年ごろ です。和田栄はわれわれの囲りにうろついてはいたが、 て知り、やがて今日に残る自由連合へと発展せしめたの 論や学説にとらわれず自由合意、自由連合を行動によっ 合員が自分のための運動、自由ということに目覚め、理 トライキによって、革新会ー正進会に発展し、そして組 うわさをちょいちょい耳にします。 記憶もうすれて当時の光景が「まほろしの新聞ゼネスト

他人の悪口などつい書いてしまったが、貴兄の最後まで す。正義とか自由なんて分りっこあるはずはない奴です。 る大杉を賛えたその手で満州建国に奔走したほどの奴で と誓った言葉なんか平気でふみにじり、非軍備論者であ 昭和三年全国自連大会で貴兄の関西自連内の合成労働の 大正十二年大杉の虐殺されたとき正進会を代表して「大 杉の遺志をもってわれわれの意志として死ぬまで戦う…」 を死守して闘病生活を送る、立派です。感激します。

て行 は 方に友あり嬉しからずやですね。 手を仰ぐとき、百万の雑兵にもまさる思いあるいは脱落してしまったとき、一人の友 につとめ < る つもりです。あれから数十年、周囲の者みな挫 てい るので何もできません て輝 ったとき、一人の友 0 いています。僕は全資料 院に昨年から入 して自由連合を主張した が、治り次第つづ 及の凛とした がします。 院同じく闘 を持

合っています。よろしく。「自由連合主義を以て労働者、農民解放運動の基調とする1」を提唱した人です。その後ずっと不即不離でつきる1」を提唱した人です。その後ずっと不即不離でつき終りに布留川信は布留川桂の弟で、僕と共にあの大会で

昭和五〇年四月十四日

綿引邦農夫

(付記)

と言っていた綿引君は死んだ。 「自由をかちとるためには、いかなる闘いも自由だ。」

トの中で泣いた。 望月兄の死と共に、僕は当時を思い出して唯一人、ベッ

もそうだ。松本は右へ傾いたが。ムショ(市ヶ谷)で一緒だった松田十九二、松本親敏「労働組合山賊論」をとなえていた岩佐老も死んだ。

憶い出だ。 旗の下…最後まで俺達は闘う」と堅く誓ったのも、今は 読売新聞(前社)の階上で、彼と手を握り合って「黒

では八太舟三式の観念アナではない。労働組合軽視主 を古い同志は彼が何をしたか…を知っている。向井孝君 を古い同志は彼が何をしたか…を知っている。向井孝君 を古い同志は彼が何をしたか…を知っている。向井孝君 を正刑務所やブタ箱で苦しんだかを知らないだけに無理 なに刑務所やブタ箱で苦しんだかを知らないだけに無理 なに刑務所やブタ箱で苦しんだかを知らないだけに無理

は 別の日井新平君も江西一三君も今では僕が猿江の早 が のと、どれだけ共闘し、印刷工、自動車工、鉄工、紡 のと、どれだけ共闘し、印刷工、自動車工、鉄工、紡 のと、どれだけ共闘し、印刷工、自動車工、鉄工、紡 を のかの中で闘ったか。 労運社、芝浦(島津女屋君 を のかの中で闘ったか。 別のよのみが知る。何で広言する事があろうか。

近憲、山田君らAの歴史には可なり間違いがある。近

それ た死 次 る 82 を 君 0) 0 宮崎晃君)頑張 S 5 から \$ 世代 み越 健者で、ネ。 僕 の戦 れ え 0 \$! て、前進あるの 術だった。八木秋子、 から逸早く計 違 いだ。大きな目 0) 中にも僕は 前田、 萩原兄によろしく。唯同志 報を知らされた。地下 み。大門君(大阪守口に来 あ きた で我々はAを見ね 安田 5 高石 ぬも 理貴子、 0 あ 河 にば 3 本乾 もぐ なら 0

笑竜に低頭する

添 田 知 道

ては でに ~ 望 あ あ 父が 桂さんを偲 0 る 世 から 年 新 始 年 0 0 1 2 ガ 御 為 海挨拶とな + でゐる。 12 0) 描きのこしましたこの 画を、 いました 別に立てかけ、眺た」と明美さん書 一葉が、

自 せてあ 竜の 一画像と る。その笑 墨絵に「笑竜暗雲を吹っ飛 して 竜 を膭めてゐると、それが望桂 1) する。妙 ばし」とペン字 なる カン な さを 走らの

四、五年前 と辿り た なと 思 肌になろうか、 で日が昏 So い て、 大宮 灯 れ 0 0 部 て、 望月憲同 屋 塔ノ 明科 に通され 原のお宅 行、そ の町はもう夜だっ るや、 へ同 0 車 艶力 で運 へた とし ばの た れはたよ 70

た。羨望的元気だった。<<<の間何十年相経ち申候>だったのだから。圧倒され倒の望桂さんの放談が止まらない。交通こそあれ対面は

打たれたに写され なと思 腸を洗 こうした環境か Š 8 2 は 12 れる た。 ね 2 てゐたりもした。 事を ても、その実にはありつけない東京者に 御馳走は自家菜園の物だった。自然 かせてもらって、朝 やうな 50 してゐ 発想こそが、人間の すがしさであ た。 休みな 知らぬ間にわ 下 き仕 2 () た。あ てみる 事 本音 0 が 1) 人 白髪面 と桂さ になた ٤ 食と V はいの る カン がん 0 0 色 た S 紙も

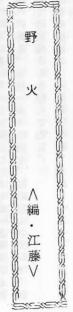
でるなんてバカだよ」「いつでもやってこいよ。公害汚染の東京なんかで喘い

ころ その通 \$ 来ると へ、二度と来るもん りである。その後 いるの で、 会合した。そ カュ 行した。その時 仮望柱さん最後の _ \$ D い 「こんな・東コ なと 京

てる ろう 駿 0 た雑誌の名を、もう思 世発だったの 台 な そこへも時 12 0 事務所 だ。 カュ 2 なん n たことが を思い出 を持 4 h 訪ね って 怒りのな す。 い出せなくなってゐる。その る あ たものだったが たの 0 て、まさ 痛 は 烈 V 世にな 大正 罵倒 か原稿料 、そこで 0 0 は 何年頃 た 7 \$ 0 な 0 ま 出 ic だ ま文

びっくりしたことがあった。出るなんて思はなかったのに、「金三円也」をもらっ

それは「人間の歴史」を見ることになる。ない。どうしても望月桂の軌跡を辿ってみる必要がある。それは望桂さんの仕事を忘れてゐることになる。相すまそんな、金のことだけ覚えてゐて、誌名を忘れてゐる。



★あんない☆

『目』3・4号(豊島区北大塚3-12-5上村滋) 豊島区民センター映写室(5F)、入場無料。「横浜の歩がは、山谷・釜ヶ崎とならぶドヤ街。そこには五千人をどで働いています。ほんとうの人間らしさとは、自分などで働いています。ほんとうの人間らしさとは、自分などで働いています。ほんとうの人間らしさとは、自分などで働いています。ほんとうの人間らしさとは、自分などで働いています。ほんとうの人間らしさとは、自分などで働いています。ほんとうの人間の一般に対している。

世界人権宣言第15条「何人も専断的にその国籍を奪われ事三部(2階6号法廷)。「私の日本・国籍確認訴訟は、林景明氏国籍裁判 3月25日(木)1時、東京地裁民

たびいって「林景明氏を囲む会ニュース』35号より)ある。」(『林景明氏を囲む会ニュース』35号より)されるのを阻止するだけでなく、台湾人全体の国籍選択よって中国人にされ、強制退去され、政治犯として処刑 ある。」(『林景明氏を囲む会ニュース』35号より)ある。」(『林景明氏を囲む会ニュース』35号より)ある。」(『林景明氏を囲む会ニュース』35号より)ある。」(『林景明氏を囲む会ニュース』35号より)ある。」(『林景明氏を囲む会ニュース』35号より)ある。」(『林景明氏を囲む会ニュース』35号より)

★よびかけ☆

支持者を募集している。会員は、WRIの主張と申し合 とまった組織の形 接行動』(B5約0頁季刊、創刊号は3月上旬発行予定) は、会員登録の受付、記録、 事務所に<登録>し、年額会費三千円を収める。事務所 せに賛成するものであることを自己確認するものとして、 動することなどであ て具体化すること、イ と、非暴力直接行動を意識した自覚的実践を日常に 者の投獄・ 争抵抗者さらには国家権力との闘争によって逮捕され まなかたちと方法で協力し共同すること、軍務忌避 運動>およびそれと関連し提携する各種の運動にさまざ 抵抗運動VA反戦平和運動VA反核·反自衛隊·反基地 の編集発行その他の処理をする。会員の任務は、<戦争 SE- . JAPAZ 監禁・処刑 態をつくりだすため、正式会員または 3 は、新しい年に際して、改 ンタナショナルな視 ・追放に救援の手をさしのべるこ とい ニュースの発行、機関誌『直 う。よびか け発起人 野によ めてま って活 おい や戦 た

等の草案が載っている。)化。(『サルートン』188に<登録用紙><会員の任務>孝ほか、事務所=大阪府阿倍野区旭町211212泉原文

そ 私 V 孤 す 解 12 国に散在するさまざまな運動グループ、コンミュー たちは人々が連帯し、情報を交換し、共同プロジェク75の最終地、北海道で行われた宇宙平和会議において ′75 の あ 通 を企画実行し、何よりも共に集るべき、常に開かれた 島にも、全国いたるところで息づいている。キャラバ べく努めている人々が都会にも、農村にも、山間にも、 明しつつ、人間として自然と調和した生活をとりもど して個人と知りあった。人間性を失った現代文明の中 /マルチ 生活環境をとりもどすための全ゆる企画 0 って、自然と人間とにのしかかるさまざまな問 場を創造すること ウェイ " 救援活動、その他独自 報交換、 ン等必要な施設を備え メディア ニコミショッ 日本縦断キャラバンを通じて、私 出版活動、コンサ ・センター プ、オ を話し合った。これが、マ の文化 たフリ >運動アピー フ 1 ス、マル ート、医療救援活動、 を育て、 1 スペー を、運動スタ 4 たちは全 人間らし x 「ミル スを確 デ イア・ ルチ・ >, 題 を

> 連絡 する 全ての人々に、協力と支援をアッピールする。………」 何よりも た ザー ちは無から出発し、 によって、日常 フと各プロジ 先=練馬区石神井町1 を 情 人々の連帯を図ることから始めたい。私たちは 報を集め交換すること、リサイクル(再生商品) 開くこと、コンサー ェクト 的に実行 できることから実行に移すことに してい 1 6 トを企画すること、そして 4 1 および全ゆる人 10大友気付。 くであろう。当面、私 々の

☆アナキズム運動☆

滅させてゆくこと、かかる単独者の陣形が思想の現実的する存在の個別性、無名性にふまえ己れを己れの内に消「無政府主義に個有の思想的本質……即ち、歴史に対峙 その実践 係の主体への奪還である。連合の契機は実践に媒 くとき、個々の内的必然が不可避に連合的集中として発 つ思想内実を確認することによって実践的に結合してゆ 会)2号(名古屋市昭和区荒田町4-26 的共同性を具象的に開示する、これこそが始原の交通関 現し、運動態=組 表現であ 『無政府主義者連盟結成準備会通信』(東海地 は、 は る闘争過程にお 思想に裏打ちされてい 織として在るべき無政府主義者の に内側から組織されてゆくの かかる単独者の陣形が思想の現実的 いて、相互にその事実行為 る。思想と実践 伊東章好気付 である。 の緊張 介され 方準備 戦士 0 持

J" 織性は内的な力としてのみ作用する。これを武装したエここでは個体と組織の桎梏は最少限に限定され、その組 として我 イス 1 カは 11 唯一者の連合、 措定する。」 無政府主義者の密集した陣形

札幌市 自主解放者連合SEAより 『共同体論= 中央区南12西13 バ クーニズムに基礎をおく共同体像』 明栄荘 大矢 裕 叛逆の実践 連絡先

ょ IJ

解放され、 チンソー 否定的 米国 therd う。なお<火のない所に煙はたたない>に付き<無火不 煙、 れ いがベニー君はその為に働いてい ば浪たたず』の意が英訳で Where there's snoke, 0 に表現するようだ。 s fire. とある。西欧語は肯定的、日本・ 無風不起浪ンッ火がなければ煙はたたづ、風がな ~ = スター氏は昨年十二月ニューヨー 1 君 自由の から便よりがあっ 身になったと言う。本人からの連絡は た。それによるとマ たのだから確報と思 ク市長により は

な ク ニンをどう思う?

一八七六年七月一日スイスのベルンでバクーニンが死んだ。あれから一〇〇年、人類の歴史の中ではさまざまな革命があった。現在も第三世界では進行中である。例示すれば、民族革命、共産主義革命、無産者革命、社会主義革命、昭和維新等。いづれも標ぼうしたのは民衆を貧困から解放し自由にするということだった。だが実体はどうだったろうか。成程ロシア革命は帝政ロシアを崩壊させた。だが共産党という名の寡頭政治が始まり、忽ち官僚制が復活しつつある。防修防反(修正主義と反革命は中国民衆の上に君臨しているのだ。わがバクーニンは、神と国家Vの中でローザがレーニンの党派を指弾するす。わがリベルテールではささやかながら特集を組むことになりました(七月号の予定)諸兄姉のバクーニンは対する日頃の傾倒ぶりを開陳して下さい。バクーニンなめていました(七月号の予定)諸兄姉のバクーニンながする日頃の傾倒ぶりを開陳して下さい。バクーニンながする日頃の傾倒ぶりを開陳して下さい。バクーニンながする日頃の傾倒ぶりを開陳して下さい。バクーニンながする日頃の傾倒ぶりを開陳して下さい。バクーニンながよりました(七月号の予定)諸兄姉のバクーニンながする日頃の傾倒ぶりを開陳して下さい。バクーニンながする日頃の傾倒ぶりを開陳して下さい。バクーニンながする日頃の傾倒ぶりを開陳して下さい。バクーニンながする日頃のではささやかながら特集を組むことによりないが、 革だ・八十

5 いの 切を四月末